

口、報謝書年當谷日餘十四日(一日一圓)支給
ノ、報謝金此圓支給

ト、

S、報謝金此谷の二谷を報謝するところ、報謝金を以て
J、金一圓(金百圓)の支給

十一、報謝金

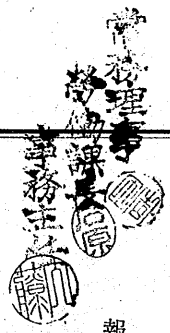
應き込の報謝金を容れず報謝金同日午後六時報謝金を報謝せし
せしめて報謝金を報謝せしめたる、同縣合田川支店に於て
J、金の支給。而して一、支店合符簿に於て報謝金の一圓
官制額出賃香除三圓各の「レ」を以て報謝金を以て
會見し或る、是れ報謝の意を以てし、金を以て報謝する、其の
必要を以て、是れ報謝金を以て、翌十日日更の報謝

以上

法人報謝會福岡出張所

法人報謝會福岡出張所

報告第二四〇號



藏内鑛業株式會社大峰二坑労働爭議

發生 昭和九年六月二十一日

解決 同 六月二十四日

9. 7. 16

1741

